

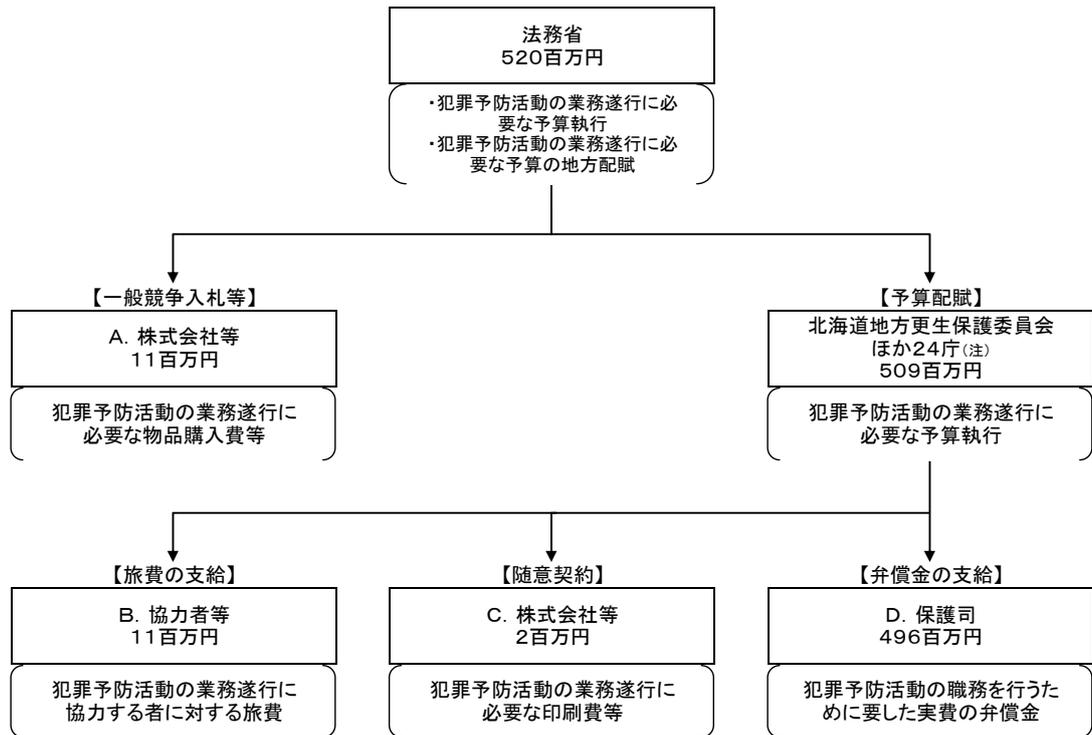
平成23年行政事業レビューシート

(法務省)

事業名	犯罪予防活動の促進		担当部局庁	保護局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始：— ・ 終了：未定		担当課室	更生保護振興課	更生保護振興課長 板谷 充		
会計区分	一般会計		施策名	II-6-(2) 犯罪予防活動の促進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	更生保護法(平成19年法律第88号)第29条第2号ほか		関係する計画、 通知等	「犯罪に強い社会の実現のための行動計画」等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	犯罪予防活動の促進等を実施することにより、犯罪をした者及び非行のある少年の再犯・再非行防止を図り、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築き、もって社会を保護し、個人及び公共の福祉を増進することを目的としている。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	保護司による再犯・再非行防止を目的とした地域活動の実施や、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会づくりのため、法務省等の行政機関、地域住民、自治体、企業等と協力して実施する犯罪の予防に資する各種の取組等を推進するもの。 なお、再犯・再非行の防止及び犯罪の予防を目的とした保護司(約5万人)による地域活動(街頭補導活動への参加、学校と連携した非行防止教室や作文コンテスト、事例を基にした地域住民との勉強会、非行相談等の地域の特色に合わせた諸活動)等が年間を通じて実施されている。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	599	588	552	589	606
		繰越し等	-2	0	0		
		計	0	0	0		
	執行額	597	588	552	589	606	
	執行率 (%)	595	550	520			
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	犯罪予防活動への協力(犯罪予防をテーマとした作文コンテストへの応募)学校数(対前年度比増を目標)		学校数	6,709	7,081	7,842	8,000
			達成度	%	83.9	88.5	98.0
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	犯罪予防活動の実施回数		回数	49,770	47,314	47,947 (48,000)	— (49,000)
単位当たり コスト	10,845(円/回)		算出根拠	平成22年度執行額(520百万円)を平成22年度活動実績47,947件で除算して算出。			
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0	0	保護司等の基盤整備に伴う増等			
	褒賞品費	11	28				
	更生保護業務旅費	0	2				
	研修生旅費	38	38				
	庁費	8	9				
	更生保護業務庁費	11	18	地域活動の推進計画の見直しに伴う減等			
	保護司実費弁償金	521	511				
計	589	606					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業については、再犯・再非行の防止等に資する活動を更に強化することとし、効果的な保護司の地域活動のあり方について、保護司制度の基盤整備検討会の検討結果等を踏まえて見直しを図る。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	印刷製本の所要数などについて精査・見直しを行い、経費の削減を図るべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	所見のとおり、印刷製本数量等の見直しを図ることにより、経費の削減をした。(▲14百万円)		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 しているかについて補
 足する)
 (単位: 百万円)



(注) 1 端数処理の関係から、一部整合しない場合がある。また、他頁の表とも、端数処理の関係から一部整合しない場合がある。
 2 地方更生保護委員会において管内所在の保護観察所の会計業務を行っている場合は、地方更生保護委員会に予算を配賦している。

A. 松本徽章工業(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入費	大臣感謝状の記念品購入費	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C. (有)舞鶴堂印刷所			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷費	表彰状, 感謝状の印刷費	0.3			
計		0.3	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	松本徽章工業(株)(一般競争入札)	大臣感謝状の記念品購入費	3	1	96.8%
2	(株)東京書技房(随意契約)	大臣感謝状の印刷費等	2		
3	ヤマト徽章(株)(随意契約)	保護司記章の購入費	2		
4	廣告社(株)(随意契約)	社明運動ポスターの印刷費	1		
5	(株)朝日新聞社(随意契約)	保護司等中央研修会の会場借料	1		
6	(株)双文社(随意契約)	大臣表彰等の名簿印刷費等	1		
7	(株)アライ印刷(随意契約)	研修会の報告書印刷費等	1		
8	ヨシダ印刷(株)(随意契約)	協力雇用主パンフレットの印刷費	0.3		
9	(有)三章堂(随意契約)	丸筒の購入費	0.2		
10	(株)ホワイトメディア(随意契約)	吊看板等のレンタル料	0.1		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)舞鶴堂印刷所(随意契約)	表彰状、感謝状の印刷費	0.3		
2	(独)国立印刷局(随意契約)	表彰状用紙の購入費	0.3		
3	社会福祉法人宇品印刷授産場(随意契約)	感謝状等の印刷費	0.1 (0.1)		
4	(株)コムラ(随意契約)	感謝状の印刷費	0.1		
5	朝日印刷(株)(随意契約)	感謝状の印刷費	0.1		
6	センプロイド(随意契約)	印刷機用マスタ等の購入費	0.1		
7	平安映画商会代表者(随意契約)	研修用DVDの購入費	0.0		
8	(有)サトー印刷(随意契約)	表彰状等の印刷費	0.0		
9	(株)豊文社(随意契約)	感謝状の印刷費	0.0		
10	株高知新聞総合印刷(随意契約)	感謝状の印刷費	0.0		

※支出額の括弧書き、入札者数及び落札率については、支出先との契約が複数ある場合、契約金額が最も大きいものについて記載している。